

第9回議会報告会会議録（要約）

平成28年2月5日（金）午後7時開会
とどろき荘

司 会 二階一夫

班 長 長谷川勝己

・説明者

定例会 藤浦 巧

総 文 山本通廣

産 厚 岸本眞知子

進 行 桑村繁則

記録者 井上茂和・長谷川幹雄

参加者 11名

・あいさつ

・説明 ①定例会 ②総務文教常任委員会 ③産業厚生常任委員会

第一部報告について

【問】 とどろき荘で行政の公共施設適正化の説明会があった。その時には質問者が某市の職員OB、学校の先生OB、市職員OBの方の質問が多く、一般の方が非常にきつく感じる質問があったが市の対応が適切ではなかったように思う。

説明会に当たってはどのようにして行政と議員とが調整をしてから臨まなかったか疑問に感じた。

20数件の議案書が原案通り全て可決している。一件位反対があってもいいのではないか。前段については答弁は要らない。

【答】 議案すべてが原案可決になっているが、その一件一件につき充分議論をし、賛成反対意見もある中で議論の末、全会一致もあれば賛成多数もあり、結果として原案可決となっている。最終的には議会だよりにおいて、各議員の賛否を表記している。

【問】 南山に住んでいるが東条庁舎が無くなり社に新庁舎が出来、不便になった。税の申告にしても不便を感じているが、行政の方に尋ねても話が通じない。公共交通機関で南山を走っているが本数が少なく我々高齢者にとっては不便を感じている。本数を増やし利用しやすい公共交通にしてほしい。小野市と三木市とも協議をし、北播磨医療センターにもつながる又、中国道にもつながる停留場も含む公共交通を考えてほしい。何か東条が置いてけぼりになっているようだ。

- 【答】 公共交通について広域的な考えだが今後の課題だと思う。公共交通について今は自主運行バスとして鴨川地区と米田地区はすでに運行している。地方公共交通については検討中であり、今後学校等の問題もあり、議会からも今の意見を踏まえ提案していくので理解を頂きたい。
- 【問】 ケーブルテレビだが何故 NTT にせず eo 光なのか。
- 【答】 NTT と eo 二社の話も有ったが一社が引いたと聞いている。
- 【問】 産業厚生常任委員会のメモによると、新たな工業団地の造成も検討とあるが今の状況で新しい工業団地の造成という発想がわからない。南山にはまだ9区画も残っている。議会としても理解しているのか。
- 【答】 総合戦略の中で将来的なことも考え、加東市としても人口減少の中、雇用の環境を整えることで若い人が寄ってくるのが戦略としてある。こうした考えのもと打ち出されていることに理解いただきたい。
- 【問】 箱物行政にならないように、南山に9区画あることも考えて検討してほしい。
- 【答】 この件については議会だよりに一般質問の答弁として掲載している。
- 【問】 道の駅の駐車場に鯉こいランドなど就労支援施設ができるが中途半端なような気がする。現在531世帯1, 246人と居る中で今後増えるとして、防災センターとしても考慮するともう少し大きなホールができないか。
- また、近隣に無償で寄付を受けた広大な土地がある。それを有効に利用すればよいのでは。
- 【答】 参考意見として聞いておく。

第二部 まちづくりについて

- 【問】 加東市を盛り上げるためには、アピールが必要。東条では物産展として地元の農産物を出してアピールしてきたが、市としては何をしたいのかわからない。もっとアピールをしていくべきだ。議会も加東市をアピール出来るものを発掘すべきだ。
- 【答】 日本酒を売るときに加東市の山田錦を使用している事をアピールしていく事が必要だということを行政に言った。報道の在り方が十分にアピール出来ていないことを痛感している。今後も提言をしていく。
- 【問】 とどろき荘にコンサルタントが入って温泉を一つにする等、話が出ているが、そのコンサルタントは成功しているのか。
- 【答】 とどろき荘審議会でコンサルタントを入れて審議会で発表したことで、今後、公共施設適正化の問題により議論されるであろう。議会としては賛否両論あつて多数決により今の状態であることまでしか説明できない。

- 【問】小中一貫校については少人数の方が充実した教育が来ている。加東市の教育はきめ細かいのではないかと思っている。加東市に合った教育をしてほしい。
- 【答】小中一貫校については教育委員会で、コスミックホール周辺で、時期は開校33年度を目指すと結果が出ている。方向性は決まっている。
- 【問】小中一貫校がコスミックホール周辺で本当に建つのか。コスミックホールを潰す前提ではないのか。東側は住宅地で三角地、南側は川、北側は道路、建築は無理と考える。これからの問題として、議会でも十分議論し納得いく方向にしてほしい。
- 【答】確かにそのような質問が議会でも出ていた。回答としては周辺土地を買収ということも聞いているが、最終的には教育長が3月末には決定することになっている。決定したとしても最終は議会の議決が必要になってくる。コスミックは用地の一部であるという答弁をもらっている。機会を見て整合性は尋ねていく。
- 【問】コスミックを潰す前提であるとしか考えられない。必要面積は4haと明言された。総務委員として今度どのような質問をするのか。
- 【答】コスミックホールを残しても小中一貫校は建つのかとの質問に対し、確保して建てると断言。スペースは有ると聞いている。コスミック周辺に其の土地が有るのかの話だが今までに地域推進協議会があり、各地域で議論し最終的に研究会があり、最後教育委員会に報告し、3地域とも予定通り報告され、東条地域では文化会館周辺でと教育委員会に報告された。委員会としては、教育委員会の決定の状況を踏まえた後になる。
- 【問】洪水が出たとき、今のコスミックは200年に1回の大雨に対応できる設計になっているのか。
- 【答】安全安心は第一の要件。研究会でもその議論は有った。200年先の想定まで分からない。
- 【問】小中一貫校の件だが研究会でまだ9年たってメリットデメリットがわかるのであって、失敗か成功かも判断できない時に行っても見切り発車に過ぎない。京都市では30人（聞き間違いか）1クラスと少人数でソフト面も恵まれた環境づくりをされてるから、建物じゃなくソフト面に加東市は充実するのが良いと思っている。
- 【答】研究会の皆さんも一生懸命研究し、議論された結果だから最終的に教育委員会で決定しても開校準備委員会で細部については議論されていく事になっているので理解いただきたい。
- 【問】「かとう学」を学んだからと言って企業は雇ってくれるのか。それよりも英語など特技がある方がよいのでは。初めから「かとう学」ありきでは

なくもっと研究すべきではないか。

【答】研究会の中にはP T A代表の方も、色々な立場の方が委員なので幅広く視察等され報告を聞いているので、詳細は今後決定されていく。研究会の方々は一生懸命調査研究をされている。

【問】市役所の職員は加東市を知らなさすぎる。小中一貫校は色々あるけれど小学校と中学校が荒れ、小中を仕切る壁が入っているところもあり、悪い点もある。議員も議事録をしっかりと読め。ロックホールでの説明会の時に議員がヤジを飛ばした。市民は一生懸命議論をしていたにも関わらず議会の中で市民が茶々を入れると退場になる、それと同じだ。民主主義は数の世界、東条は少ないから社の数に負けたら終わりだ。議員は16人も居るのだからしっかりと議論をしてほしい。

体育祭などイベントが合併で大きくなりコミュニティが薄れた。時代に反するかもわからないが、地域別のコミュニティの在り方を考えてほしい。

25件の提案があつて全部可決している。1件位否決があつてもよいのではないか。全部可決であれば議会は要らないと思う。廃案も有つてもよいのでは。

【答】議案については全てが市民生活に影響がある。議会では勿論、反対意見もあり修正できるものは修正し、賛否両論で喧々諤々と議論し、最終的に市民に影響のないところで賛成多数で可決に至る議案となっている。

市民生活を止めるわけにはいかない部分も理解いただきたい。

小中一貫校の問題は、方向性は決まっているものの状況により議論は続けていく。

閉会 午後9時00分